

日本社会学史学会ニュース No. 152

日本社会学史学会事務局
(2026年1月20日発行)

1. 2025年度本学会研究例会開催のお知らせ

本年度本学会研究例会を下記のとおり開催いたします

(1) 日時：2026年3月1日(日) 13時30分～16時30分

(2) 場所：神戸学院大学にて対面およびオンライン Zoom 開催

(詳細は本学会HPを参照ください)

(3) 報告者および報告題目

☆共通テーマ「社会学史教育の現在」

☆司会者 岡崎宏樹研究担当理事

☆報告者 木村至聖氏(明治大学)

題目「ユーザーによる、ユーザーのための社会学史の歩み」

☆報告者 早川洋行会員(名古屋学院大学)

題目『トライアングル社会学』構想について」

2. 2026年度・第65回日本社会学史学会大会は立教大学にて開催予定

来年度本学会大会は、2026年6月27日(土)～28日(日)の両日、立教大学(池袋キャンパス、世話人・片上平二郎会員)において開催予定です。日時の確定は、2月になります。追って、本学会ホームページ上でお知らせいたします。

3. 日本社会学史学会事務局移転のお知らせ(再掲載)

2025年度第64回本学会大会総会にて、本学会の規約改正が承認されました。

重要な改正点として、本学会事務局を、日本大学文理学部社会学研究室から神戸大学大学院人文学研究科梅村麦生研究室内に移転いたします。

正式な移転は、2027年4月1日からになります。本学会の年会費納入等については、2026年3月31日まで、現行通りです。4月1日からは、納入口座等が変更になります。(4月以降の会費納入はご注意ください)。詳細は、順次、本学会HPにて、報告いたします。今後、事務局移転にともなう各種の変更等が生じますが、会員各位のご理解を賜われますようお願い申し上げます。(会費納入口座は、2026年4月1日から変更)

2027年3月31日まで、「日本大学文理学部社会学研究室内」

2027年4月 1日から、「神戸大学大学院人文学研究科梅村麦生研究室内」

4. 会務報告

(1) 2025年度第3回理事会(10月18日(土)、京都大学文学部)

①2025年度本学会研究例会について

②2026年度・第65回本学会大会シンポジウムについて

2025年から3年間にわたる共通テーマ「境界・臨界点から社会学史を問い直すⅡ」になります。2026年は、「社会学/社会学史教育からのアプローチ」のテーマでシンポジウム企画を進めております。

シンポジウム登壇者等の詳細は、次号本学会ニュースをご参照ください。

③本学会奨励賞選考規定について

④本学会組織の見直しについて

⑤新入会員承認について

⑥その他

(2) 2025年本学会秋の関西研究例会開催(京都大学文学部)

去る、2025年10月18日(日)、京都大学文学部にて開催されました。

①報告者:小田二元子氏(関西学院大学)

題目:「カテゴリー実践の社会学に向けてージンメルとサックスを中心にー」

②報告者:中島道男会員(奈良女子大学名誉教授)

題目:「和辻哲郎・象徴天皇制論の位置を探るーデュルケムを補助線としてー」

5. 2025年本学会春の関西研究例会予定(滋賀大学開催予定)

来る、3月15日(日)、滋賀大学大津サテライトキャンパスにて開催予定です。

詳細は、追って、本学会HPにてお知らせいたします。

6. 住所・所属変更(以下省略)

①伊奈正人、所属変更

②我妻秀栄、住所変更

☆日本社会学史学会事務局

<http://www.jashs.jp/>

mail@jashs.jp

〒156-8550

東京都世田谷区桜上水3-25-40

日本大学文理学部社会学研究室内

TEL 03-5317-8978(庶務担当)

FAX 03-5317-9423

振替口座00180-6-85671

事務局電話受付時間、原則、火・水・木です